



おくや もとむ 奥谷 求 (創志会)

質問した項目

- 続・脱炭素社会の実現に向けて!
- 甞れ 地域の拠点、未来につながる持続可能な公共施設を目指して
- 中山間地域の農業・生活を守れ!

一般質問の動画はコチラ



未来に繋がる持続可能な公共施設を目指して

質問

集約化等によって、本来の目的以外の地域共生社会づくりの拠点としての役割が求められている小・中学校等の有効活用について、対象施設の現状や活用の方向性などを問い、活用策の一つとして本市の各種スポーツの拠点化などを提案する。

答 弁 / 高垣市長

小・中学校の跡地活用については、それらの施設の土地・建物だけでなく、地域の資産も最大限活用しながら施設配置の最適化を指している。提案の各種スポーツの拠点化については、来年度検討する。

本市の中山間地域の農業・生活を守れ!

質問

中山間地域では、人口減少や担い手不足による農業の衰退に加えて、集落機能やコミュニティの弱体化が懸念されている。本市の実態や農水省が打ち出そうとしている*農村RMO形成について、認識と方向性を問う。

答 弁 / 鈴木産業部長

本市の中山間地域でも、人口減少や農家の後継者不足などで、農業やコミュニティ、生活機能の維持が難しくなっている。それらの課題に対し、農村RMOの形成推進は一定の効果があると認識しており、先進事例を参考に進める。

*中山間地域 平地から山間地にかけての、傾斜地が多く、まとまった平坦な耕地が少ない農業に不利な地域。農村RMO (農村地域づくり事業体) 農地保全や買い物、子育てなど地域ぐるみで総合的な事業展開を行う組織。



きたばやし みつあき 北林 光昭 (清新の会)

質問した項目

- 東広島市の健康づくり事業について
- 選挙実施上の課題について

一般質問の動画はコチラ



保健師の増員、健康づくり事業に不可欠です

質問

本市の健康づくり事業は、現役世代では元気すこやか健診、その後は*フレイル予防に重点を置いている。いずれの場合も保健師の果たす役割は大きい。現在、保健師は本庁に集約され、市内全域への事業効果に疑問が残る。県内他市と比較した保健師配置割合及び現状に対する市の考えを問う。

答 弁 / 高垣市長

本市の保健師配置は人口1万人当たり2人で、県内14市の中で少ない方から4番目であり、県内平均の3.9人よりも少ない状況である。組織内の配置については、きめ細やかな対応ができるよう支援体制

選挙は期日前投票の充実をめざすべきでは

質問

選挙の投票率向上が叫ばれているが、広報、期日前投票、当日投票について、様々な工夫を加え、事業精査を行うべきである。特に期日前投票は、開設時間を市内一律にすべきと考える。当日投票の開設時間の繰り上げ、高齢者等の投票所への交通手段の確保を行うべきではないか。

答 弁 / 川崎選挙管理委員会委員長

期日前投票所環境の拡充を行うとともに、投票時間の繰り上げや交通手段の確保も検討する。

*フレイル 加齢によって運動機能や認知機能といった心身の活力が低下した状態のこと。



しげもり かよこ
重森 佳代子
(清新の会)

- 質問した項目
- 第五次東広島市総合計画の実現について
 - 観光地域づくり (DMO) について

一般質問の動画はコチラ



大手企業と連携、生活価値創造のまちを実現

質問

総合計画の将来都市像「暮らし輝き笑顔あふれる生活価値創造のまち」とは何か。具体的施策を問う。5年前に始まった産官学連携の豊栄プロジェクトでは、古民家再生により交流拠点「豊栄くらす」を作り、農業のスマート化や農地の集約に取り組んでいる。教育分野では賀茂北高校に稲葉塾を開設、学力向上だけでなく、地域づくりの新たな芽を育てている。このよくな地域づくりが、「新たな生活価値創造のまち」だと考える。

答 弁／高垣市長

豊栄地域の取組みも参考に、豊かな自然環境の中山間地において、

大手企業と連携し、再生可能エネルギー導入やデジタル技術活用により、循環型経済の確立に取り組みことで地域活性化を図る。

福富町活性化の起爆剤 先進プロジェクト開始

質問

- ①この取組みはどこで行うのか。
- ②サーキュラーエコノミー(循環型経済) について詳細を問う。

答 弁／福光経営戦略担当理事

①自然豊かで道の駅を有し、移住者も多い福富町で先行する。

②地域と企業等で組織をつくる。起点として、大手企業連携で

※カーボンニュートラルを再生可能エネルギーを創出、電気自動車を活用する。その利益を使い地域振興策に繋げていく。

※カーボンニュートラル 二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすること。



たまがわ まさひこ
玉川 雅彦
(創志会)

- 質問した項目
- 東広島市環境先進都市ビジョン行動計画について
 - 安全で円滑な生活交通の充実について

一般質問の動画はコチラ



再生可能エネルギーの導入推進について 安全で円滑な生活交通の充実及び実現

質問

令和2年2月に設立した東広島スマートエネルギー株式会社では、本市における再生可能エネルギーを購入し、市有施設へ供給・売電することであったが、現時点で市内の再生可能エネルギーの購入率はどのくらいなのか伺う。

答 弁／弓場生活環境部長

市内の※卒FIT電力等の再生可能エネルギー購入率については、5583キロ、延べ1097人の市有施設の売電規模が小さく、市内の太陽光発電を購入するに至っていない。今後、できる限り早期に購入できるよう、関係者と協議、調整を行っていく。

質問

広島大学東広島キャンパスで今春から、広島大学や大手自動車メーカー等が連携し、大学構内で自動運転のシャトルバスを運行する実証実験に取り組んでいる。この実証実験でどのような成果が得られたのか伺う。

答 弁／惣引地域振興部長

実験の成果として、総走行距離5583キロ、延べ1097人の移動を無事故で行うことができた。さらに、技術だけでなく、潜在的な危険性や有害性の除去・低減等のリスクアセスメントにおいても、乗務員教育や関係規程の整備等を行っている。

※卒FIT 太陽光発電や風力発電、水力発電といった再生可能エネルギーの固定価格買取制度 (FIT制度) の買取期間 (10年間) が満了すること。



しげみつ 重光 ときじ 秋治
(龍馬会)

質問した項目

- 学校教育について
- 環境行政について

一般質問の
動画はコチラ



子どもたちへ
哲学教育を！

質問

早い段階から哲学的な考え方に触れることは、子どもの発達において思考力や対話力を伸ばすうえで有効と考えられるようになってきた。本市の認識と指導法を伺う。

答 弁／津森教育長

道徳教育を推進する中で、哲学的な思考と対話などの手法を取り入れることは、有効な指導方法の一つであると考えている。本市では主体的・対話的で深い学びの視点から、子どもたちの思考力、判断力、表現力などの育成を行っており、哲学教育への可能性は「考え、議論する」道徳の中で育成できるものと考えている。

いじめへの対応は
できているか？

質問

いじめに関するアンケートや面談について、本市での実施状況を伺う。また、※ SNS 上でのいじめは、自殺者が出るなど大きな社会問題になっている。本市の認識と対応について伺う。

答 弁／津森教育長

アンケートは学校の実態に応じて、年間2回から3回以上、面談は全小中学校で実施している。SNS 内のいじめはアンケート、本人や保護者からの訴え、教職員による見守りや声かけなど幅広い取り組みが必要と認識しており、迅速に対処する。

※ SNS ソーシャル・ネットワーキング・サービス (Social Networking Service) の略で、登録された利用者同士が交流できる Web サイトの会員制サービスのこと。



かげやま ひろし 景山 浩
(市民クラブ)

質問した項目

- 本市公共交通に関する施策について

一般質問の
動画はコチラ



本市の公共交通に
関する施策について

質問

①公共交通の充実には、採算性や費用対効果だけではなく、市民の便益向上を目指して作り上げていくべきと考えるが、所見を伺う。

②各地域で公共交通空白地域解消に向けた協議が始まっているが、真に必要な方の声を聴き、一つの形にまとめあげる過程における課題は何か。

③地域拠点での交通結節点建設が始まっているが、運行内容の協議はどの程度進んでいるのか。

④地域の公共交通再生には社会全般にわたる息の長い取り組みが求められるため、担当部署に固定した人事配置が求められる部分もあると考えるが、いかがであるか。

答 弁
高垣市長
惣引地域振興部長

①真の意味で「公助」の在り方が問われると考え、環境負荷軽減及び高齢者の外出機会の創出等、社会インフラとして多面的な便益や効果を求めていく。

②持続可能な生活交通として、「守り」「育て」「支える」取り組みを前提に、不断の声掛けによる認識共有が課題と考える。

③交通結節点を核としたネットワークの形成に向け、各交通事業者の経営資源をどう最適配分するか、検討が継続されている。

④管理職については本人の能力を發揮できるよう計画的に配置している。公共交通推進のためには、分野横断的な視野と専門性を勘案しながら配置していく。



谷 晴美 (日本共産党)

質問した項目

- 平和行政について
- 国民健康保険税の負担軽減を求めることについて
- 年末にむけた暮らしと営業の支援について

一般質問の動画はコチラ



日本政府は核兵器禁止条約に署名批准せよ！

質問

平和活動団体の署名活動に、市は積極的に関わり、日本政府に条約への署名・批准を求めていくべきである。市の認識を伺う。

答 弁／高垣市長

本市は、「平和・非核兵器都市東広島市宣言」を行っており、署名・批准を求める要請書等を政府に提出しているところである。

一人一人の署名が、やがて大きな潮流となって世界を動かす成果へと繋がるものと認識している。引き続き、関係団体との緊密な連携を図りつつ、核兵器の廃絶と世界の恒久平和の実現に向けた取組みを着実に進めていきたい。

年末にむけた暮らしと営業の支援を

質問

米価の下落に対し、岡山県内の自治体では独自の支援策を実施している。本市でも同様な対応が必要と考えるが、市の所見を伺う。

答 弁／鈴木産業部長

農業収入保険への加入に対する補助制度を創設し、米価の下落や新型コロナウイルスの影響など、様々な要因による農業収入の減少を広く補填できる制度を普及させることにより、農業者の支援を行う。また、東広島市産米のブランド化を促進し、市内外の認知度を高め、高値での取引につなげるなど、米農家の所得の向上と安定化に取り組んでいく。



坂元 百合子 (公明党)

質問した項目

- 女性のデジタル人材育成支援について
- 子宮頸がんワクチン積極的勧奨再開について

一般質問の動画はコチラ



女性のデジタル人材育成支援について

質問

政府は今年、「女性活躍・男女共同参画の重点方針2021」で、女性のデジタル人材育成を支援する方針を発表した。背景にはコロナ禍で女性の就業や生活に深刻な影響を与えている実態がある。重点方針には、「地域女性活躍推進交付金」による女性のデジタル技能の学び直しや、再就職・転職への支援が盛り込まれている。そこで、本市の取組みについて伺う。

答 弁／高垣市長

「地域女性活躍推進交付金」を活用してセミナー等を実施し、女性の就職支援を行っている。また、東広島市雇用対策協議会

子宮頸がんワクチン積極的勧奨再開について

質問

を通じてハローワークと連携し、国の※求職者支援制度の一層の周知を図っていく。これらの支援制度や市の様々な取組みを連動させながら、デジタル人材不足の解消や女性の雇用環境の改善を図り、女性の復職を支援していきたい。

質問

令和3年11月、厚生労働省は子宮頸がんワクチン接種の積極的な勧奨の再開を自治体に対して通知した。そこで、本市の対応を伺う。

答 弁／片岡こども未来部長

接種体制が整い次第、接種の対象となる小学6年生から高校1年生までの女子全員に個別通知による勧奨を行う。

※求職者支援制度

求職者が月10万円の生活支援の給付金を受給しながら無料の職業訓練を受講する制度で、ハローワークが訓練開始前から終了後まで求職活動をサポートする。



さだわ 貞岩 たかし 敬 (清新の会)

質問した項目

- 学校教育について
- 中央生涯学習センター跡地の活用について

一般質問の動画はコチラ



学校教員の教育力向上のために

質問

学校教員が大量に定年退職する時期を迎え、経験の浅い若い教員が増えるが、中堅教員は少ない状況となる。本市は、若い教員を指導できる中堅教員を適正に配置できているか。指導課に設置された※スクールサポートセンターは、これらの教育課題に対応できているか。将来的にスクールサポートセンターを発展させた学校支援センターの設立を目指しているとのことだが、現在の進捗状況を伺う。

答 弁／津森教育長

中堅教員の絶対数が少なく、学校によっては年齢構成の偏りが生じている。スクールサポートセン

中央生涯学習センター跡地の活用について

質問

跡地活用について、現段階での進捗状況を伺う。

答 弁／高垣市長

中央生涯学習センター跡地について、「自由度の高い空間＝広場」として整備する方針である。

整備を検討していた公共機能は市役所本庁舎北側の敷地を活用して整備する方針である。

※スクールサポートセンター

小中学校の要望に応じて、豊富な経験や優れた技能、指導力を有する退職教員等を学校支援者として派遣し、相談・支援活動を実施することにより、教職員が子どもたちと向き合う時間を確保するとともに、教職員の指導力を向上させ、学校教育力の一層の充実を図るところ。



みやかわ やすこ 宮川 誠子 (真政倶楽部)

質問した項目

- 環境問題に名を借りた経済競争で破壊されていく日本のものづくり

一般質問の動画はコチラ



環境名目の経済競争で狙われる自動車産業

質問

政府は脱炭素で電気自動車（EV）推進のために、2035年にはガソリン車の新車販売を禁止すると表明したが、EVは本当にクリーンなのか？バッテリーの製造過程でCO₂を排出するEVとガソリン車とでは10万キロ走って排出量がトントンであり、本当はハイブリッドの方がクリーンだ。自工会会長の豊田氏は、「日本の400万台の車を全部EVにしたら新規の原発が10基必要になる」と言われている。

バッテリーの原材料を押さえているのは中国で、EVを推進すれば自動車産業が中国化すると言われている。中国もEUもエンジン

の技術が日本に適わないから作りやすいEVにゲームチェンジしようとしており、そのために環境問題を口実にしているがこれは経済戦争だ。所感を伺う。

答 弁／高垣市長

自動車産業は、日本のものづくりを牽引する産業であるとともに、本市にとっても経済を牽引する基幹産業であると認識している。地元自動車メーカーは効率的な内燃系のエンジンを製造されており、その技術力は重要な資産だ。脱炭素の取組みは、これら技術を活用され、EVのみならず、水素エンジン、バイオ燃料など様々な技術開発につなげていかれると期待している。



なかがわ おさむ
中川 修
(市民クラブ)

質問した項目

- やさしい未来都市・東広島～スマートシティ構想～について

一般質問の動画はコチラ



※スマートシティ構想について

質問

スマートシティ構築のために、デジタル技術を基礎として先行したサービスを5分野で展開するとされているが、現状を問う。

答 弁
多田副市長
國廣学校教育部長

127の行政手続きをオンライン化できた。移動手段は、広島大学での実証実験を実地域へ展開し、将来的には生活と移動を支えるモビリティサービスの展開を目指す。子育ては市民ポータルサイトで学校行事等の情報を展開している。教育分野ではタブレットを活用した様々な実践的な授業を行っているが、取り組み状況に差があるため

産業構造の課題について

質問

現在の産業構造の課題について問う。

答 弁
鈴木産業部長

産業を取り巻く環境は、グローバルかつダイナミックに変化しており、一つの技術、一つの製品で市場シェアが大きく動くこともある。将来にわたって、本市の経済が持続的に発展するためには、新たな産業の創出などバランスの取れた産業構造を目指すことが重要と捉えている。

※スマートシティ 最先端技術の活用により、都市や地域の機能やサービスを効率化・高度化し、生活の利便性や快適性を向上させるとともに、人々が安心・安全に暮らせるまち。
市民ポータルサイト インターネットにより市民と市役所や学校をつなぐ新たな行政サービスの窓口。



たさか たけふみ
田坂 武文
(令和会)

質問した項目

- 広島県における水道事業の統合について
- 公共施設の適正管理について

一般質問の動画はコチラ



水道料金の見直し(値下げ)の検討について 広島県水道企業団設立に向けた検討について

質問

令和3年第1回定例会における令和会の水道料金の質問に対して、施設等の更新費用などを含めた財政予測や水需要予測も考慮し、適正な料金の在り方を検討すると答弁されている。検討結果はどのようになっているのか。

答 弁
中村水道局長

管路更新、耐震化、施設更新事業を見直し、水需要等の見込みを踏まえて検証を行い、基本料金を概ね1割程度値下げしても健全な経営を維持できると判断した。議会で議決をいただいた後に、令和4年4月から新料金に改定できると考えている。

構成団体の事業別に水道料金を維持し、概ね5年ごとに料金を見直すこととしており、施設の統廃合により、40年間で186億円のコスト削減効果を見込んでいる。また、福富広域浄水場の新設、太田川・沼田川水系を結ぶ緊急時連絡管の整備、基幹管路の更新・耐震化等、これらを含んだ事業計画の骨子を作成したところであり、令和4年7月頃までに計画の最終案をまとめる予定である。



かたやま たかし
片山 貴志
(創生会)

質問した項目

■犯罪被害者等支援条例について

一般質問の動画はコチラ



犯罪被害者等支援条例について

質問

多種多様な犯罪が起きている昨今だが、本県においても犯罪被害者等支援の地域格差が広がっている。県内の10市町が条例または要綱を制定し、広島県や広島市は、令和4年4月の施行に向けて素案を作成し、パブリックコメントを実施中である。被害者とその家族を含む犯罪被害者等は、被害直後から医療・福祉・住宅・雇用など生活全般の回復のために、長期にわたり様々な支援が必要になるため、犯罪被害者等基本法では、地方公共団体に対し、犯罪被害者等の支援に関して国との適切な役割分担を踏まえて地域の状況に応じた施策の策定と実施すべき責務を

負わせている。

本市の被害者支援の考え方、条例制定の可能性について伺う。

答弁

高垣市長
弓場生活環境部長

犯罪被害者等の様々な負担を早期に軽減し、平穏な生活を営むために必要とされる支援をしていくことが重要と考える。広島県の条例制定後の運用を踏まえながら、広島被害者支援センターをはじめ関係機関・団体との連携を強化していきたい。

また、本市の課題や制度の不足を分析し、県条例を補完する形で議論する必要がある。やさしい未来都市、*ウェルビーイングの実現のため、本市はしっかり取り組んでいくが、地域社会の協力なくして実施はできないと考える。

*ウェルビーイング 肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあること。



いわさき かずひと
岩崎 和仁
(創生会)

質問した項目

■「やさしい未来都市 東広島」について

一般質問の動画はコチラ



大学との連携強化について

質問

次世代学園都市構想における民間企業の役割を問う。

答弁

高垣市長

次世代の学園都市づくりは、市と大学だけで実現できるものではなく、*Town&Gownの取り組み及びそれを評価した企業等と共通の目標に向かって活動することで、地域住民との相互理解、ご協力をいただきながら、民間企業が持つ技術や経験を最大限活用し、先端的技術を活用した*カーボンニュートラル、*スマートシティの実現に向け、取組みを進めていきたいと考えている。

質問

安芸津町の前水除川は、近年、大雨のたびに越水している。国道185号バイパス工事も予定されており早急な対策が必要と考えるが、市の見解を問う。

答弁

中谷建設部長

この地域においては、近年の豪雨と満潮の時間が重なり、内水排除ができなくなることが、浸水被害発生の要因の一つと推測する。

また、国道185号バイパス工事からの降雨流入による影響や、その対策については、今後、国と具体的に協議していく予定である。現状分析と取り得る対策の総合的な検討を進めていく。

*Town&Gown 欧米の大学立地都市を参考に、タウン（街）とガウン（学生や教授たち）とが一体となったまちづくりを目指すため、広島大学と東広島市が連携を図りながら、持続可能で魅力的なまちづくりを進める取り組み。

カーボンニュートラル スマートシティ 8ページをご参照ください。 12ページをご参照ください。